

事業者名	島根県								
機器名	三次元分析走査電子顕微鏡								
写真									
特徴・用途	<p>走査電子顕微鏡は、試料に電子線を照射することで発生した反射電子線および二次電子線を検出して、微小な表面状態を観察する装置である。さらに本装置は、角度を変えて撮影した画像から三次元データを構築することが可能である。</p> <p>また、電子線の照射により発生した特性X線を検出して、元素分析をおこない、物体の元素組成だけでなく、マッピング機能により元素の分布も測定することもできる。</p>								
設置場所	島根県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成28年11月	6	0	0	1	8	0	5	6
	平成28年12月	8	3	0	1	1	0	6	10
	平成29年1月	12	2	0	0	0	0	10	12
	平成29年2月	12	6	0	0	0	0	6	12
	平成29年3月	10	0	0	4	24	0	6	10
	平成29年4月	10	4	0	1	4	0	5	10
	平成29年5月	11	4	0	3	17	0	4	11
	平成29年6月	12	6	0	2	14	0	5	13
	平成29年7月	8	1	0	2	2	0	5	8
	平成29年8月	10	1	0	0	0	0	10	11
	平成29年9月	11	9	0	0	0	0	2	11
	平成29年10月	12	0	0	4	8	2	8	14
	平成29年11月	8	2	0	0	0	5	1	8
	平成29年12月	12	0	0	2	11	1	9	12
	平成30年1月	10	1	0	2	7	3	4	10
	平成30年2月	11	0	0	1	4	5	5	11
	平成30年3月	10	0	0	4	10	4	2	10
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・操作ソフトが簡単で使用しやすくなった。 ・ナビゲーションシステムがついたことで、試料の分析したい場所にワンクリックで移動できるため、分析箇所を探す手間が省けた。 ・電子顕微鏡画像と元素分析のパソコンが1台になっているので、大変使いやすい。 								
補助事業概要 の広報資料	http://hoio.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-054koho.pdf								

事業者名	島根県								
機器名	小型マシニングセンタ								
写真									
特徴・用途	<p>小型マシニングセンタは、自動工具交換機能およびCNCを搭載したBT30主軸の高速、高精度な切削加工を行う工作機械である。CAD/CAMとの連携によって3次元的な複雑形状を精密に加工することが出来るので、本機器によりサンプル調製、試験片調製、治具加工、部品加工などが可能となる。</p>								
設置場所	島根県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成28年10月	10	0	0	件数(件)	時間(時間)	0	10	10
	平成28年11月	15	0	1	0	0	0	14	15
	平成28年12月	15	0	0	0	0	0	15	15
	平成29年1月	15	0	0	0	0	0	15	15
	平成29年2月	15	0	1	0	0	0	14	15
	平成29年3月	16	0	0	0	0	0	16	16
	平成29年4月	18	0	0	1	40	0	17	18
	平成29年5月	19	0	0	0	0	0	19	19
	平成29年6月	18	0	0	2	11	0	16	18
	平成29年7月	19	0	0	1	15	0	18	19
	平成29年8月	19	0	1	0	0	0	18	19
	平成29年9月	18	0	0	0	0	0	18	18
	平成29年10月	19	0	1	1	25	0	17	19
	平成29年11月	18	0	0	0	0	18	0	18
	平成29年12月	19	0	1	0	0	18	0	19
	平成30年1月	19	0	0	0	0	19	0	19
	平成30年2月	17	0	0	0	0	17	0	17
	平成30年3月	19	0	0	0	0	19	0	19
利用者等の声	<p>・センターに試験を依頼する際、これまでは加工だけ他社に依頼する必要があったが、センターで加工も行って貰えるようになり、大変便利になった。特に、試験結果が早急に必要な場合、他社を介さないだけ早くなり、とても助かっている。</p> <p>・センターの開放機器である射出成形機を使って社内試験用のサンプルを射出成形したかったが、専用の金型を自分で用意する必要があり、これまでは実施できなかった。昨年センターで金型も製作して貰え、様々な材料のサンプルを射出成形できるようになり、社内試験が非常に充実した。また、射出成形機の操作ミス等で金型を損傷してしまっても、センターですぐに補修加工して貰えるので、大変助かっている。</p>								
補助事業概要 の広報資料	http://hoio.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-054koho.pdf								